別紙12

地下水揚水施設の構造等

|  |  |
| --- | --- |
| 名称又は番号 |  |
| 設置・変更予定年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| 揚水施設 | さく井年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| 深度(地表面下ｍ)・側管口径(mm) | 深度　　　　　ｍ・　側管口径　　　　　ｍｍ |
| ストレーナーの位置（地表面下ｍ） | ｍ～　　　　　ｍ・　　　　　ｍ～　　　　　ｍｍ～　　　　　ｍ・　　　　　ｍ～　　　　　ｍ |
| 揚水機 | 種類・名称・型式 |  |
| 原動機の出力・揚水能力 | kＷ・　　　　　　ℓ／分 |
| 吐出口断面積 | c㎡ |
| 水量測定器 | 種類・名称・型式 |  |
| 検定年月日 |  |
| 地下水位 | 計測方法（計器名称） |  |
| 静止水位・揚水水位（地表面下ｍ） | ｍ・　　　　　　　　ｍ |
| 地下水揚水量 | ㎥　（１日平均） |
| 地下水の用途 |  |
| 施設数・吐出口断面積の合計・地下水揚水量の合計 |
| 変更前 | 施設数・吐出口断面積の合計 | 本・　　　　　　　　c㎡ |
| 地下水揚水量の合計 | ㎥　（１日平均） |
| 変更後 | 施設数・吐出口断面積の合計 | 本・　　　　　　　　c㎡ |
| 地下水揚水量の合計 | ㎥　（１日平均） |
| 揚水施設担当者所属・氏名・電話番号 |  |
| 備考 | １ | 必要に応じ図面を添付のこと。 |
|  | ２ | 複数の揚水施設の設置（変更）の場合は、地下水揚水施設の構造等について、揚水施設別に作成のこと。ただし、「施設数、吐出口の断面積の合計。地下水揚水量の合計」の欄については１枚目に記入し、２枚目以降には記入しないこと。 |
|  | ３ | 完成後、揚水試験を実施したときは、その報告書の写しを提出すること。 |

（日本産業規格Ａ列４番）